

# 運輸安全委員会ダイジェスト

JTSB (Japan Transport Safety Board) DIGESTS

第4号 (2012年10月発行)

## 鉄道事故分析集

### 作業中の鉄道事故の防止に向けて

1. はじめに .....	1
2. 発生状況 .....	2
3. 事故等調査事例(4事例) .....	4

#### 1. はじめに

線路の使用を停止して行う「線路閉鎖工事」等に伴って発生する事故及びインシデント(事故等)は、作業従事者だけでなく、隣接する線路を走行する列車の乗客の安全にも関わります。

鉄道事業者のみなさんは、規定やマニュアルが形骸化しないよう、自社社員以外の作業者も含め作業従事者の教育を徹底し、また、作業従事者においては、そのことをよく理解し、規程等を遵守した安全で的確な作業を行うなど、安全管理体制を維持していく必要があります。

運輸安全委員会の調査対象となった鉄道事故等の中でも、安全に万全を期して臨むべき作業に対し、作業計画に難があったり適切な措置を取らなかったために発生しているものが散見されます。

このような現状を踏まえ、本号では、同種事故の再発防止を図る観点から、事故等の要因分析を行い、当委員会で行った重大事故等の調査事例の紹介を行うことといたしました。

本号が、各鉄道事業者による安全講習会において教材として活用されることなどにより、鉄道事故、重大インシデントの未然防止に資することとなれば幸いです。



※ 本号における「作業中における鉄道事故等」の定義  
 平成13年～24年に発生し、旧航空・鉄道事故調査委員会及び運輸安全委員会の調査対象となった鉄道事故等のうち、作業時に発生した事故等をいう。